



三木高大 自治会新聞

平成30年6月号 (No. 145)
発行 三木市高齢者大学学生自治会
発行責任者 自治会会長 幸岡 義信
編集者 自治会新聞編集委員会
発行日 平成30年6月19日
<http://koureisyadaigaku.cccp.jp>

春季スポーツデー

有終の美 4年生優勝

5月18日三木グリーンパークで高齢者大学全校行事の第1弾としてグラウンドゴルフ大会が開催されました。4年生はさすがに強く公約どおり有終の美を飾って優勝を手にしました。経験を活かし最高学年で優勝という金字塔を建てられました。おめでとうございます。益々この調子で今後の活動に、社会の貢献に生かして頂きたいと思います。

2年生が準優勝、日頃のスポーツに対する意欲、強化合宿の成果を見事に発揮されました。1年生は学年を挙げて行事に参加され一人二人と名前を覚えられ、また協力精神を培われて大学の一員としての自覚ができてきたと思います。益々ご活躍されることを願ってやみません。当日は雨の予報が出ていたが何とか持ち、むしろグラウンドゴルフには丁度良い状態で実施する事ができ皆様の精進の賜物と実行委員全員が実感しています。

大会がすべて順調に実行され実行委員の皆様、学年の役員の皆様、学校の先生方のご尽力ご協力を心より感謝しております。また何よりも学生皆様のご協力を頂き大会が無事終えることができた事を心より感謝しております。私もようやく肩の荷が下りたように感じています。このような大役は今まで経験がなく一時はどうしたものかと悩みましたが皆様に助けていただき何とかやり遂げることができました。この経験を活かし残る行事にも積極的に参加、協力を惜しまず大学生活を全うしたいと思っています。高齢者大学の皆様ありがとうございました。

学年対抗

優勝	4年生	410点
準優勝	2年生	418点
3位	3年生	435点
4位	1年生	447点



個人成績

1位	4年3班	中村 安孝	35点	6位	2年4班	赤井 奇雄	39点
2位	4年4班	谷川 一男	38点	7位	3年1班	武久 勤	39点
3位	2年4班	渡邊 洽	38点	8位	3年3班	山本 正昭	39点
4位	4年3班	高橋 博男	38点	9位	2年1班	藤枝 雅典	40点
5位	3年2班	川本 義美	38点	10位	2年2班	井土 裕子	40点

春季スポーツデー実行委員長 3年2班 川本 義美

【高齢者の交通安全と防犯について】

5月の教養講座から

講師：兵庫県警スタウス隊
三木警察署交通課
生活安全課

大辻 様 藤原 様
左京 政純 様
浦木 照生 様

高齢者にとって気をつけなければいけない事として、交通事故に遭わない、特殊詐欺に遭わない等、普段から分かっていることではあるが、今回の講座で予防知識を高めることが出来た。

交通事故による昨年兵庫県の高齢者の死亡率は、53.4%で他の年齢層に比べて割合が非常に高い。今回、兵庫県警察本部交通部スタウス隊（高齢者交通安全教育隊）の講義を受けることが出来た。

ユーモアたっぷり演技を交えながらの講義はとても分かりやすく聞き入ってしまった。交通事故現場は家から500メートル以内の所で、いわゆる知り尽くした道なのに起きていることが多いらしい、意外である。そこで、事故に遭わない為の心得を教えてもらった。まず、道路を横断する時の基本動作「とまる」「みる」「まつ」の実演指導があった。この基本動作を普段から意識して習慣化することが大事だという。

三木警察署からは、あおり運転に対処する話があった。挑発に乗らず、譲って相手にしない、場合によってはスマホで状況を撮影するなど、冷静に対応することが必要だという。

最後に、特殊詐欺の話があった。昨年度、特殊詐欺にあった件数は近隣の小野市、加東市は0件に対して三木市は15件であり気をつけたいものだ。加害者側はチームを組み、各種の名簿を活用して、巧妙化しているという。ナンバーディスプレイの付いた電話機に変えることは、効果的だという。今回の講座で得た知識を活かして楽しく過ごしていきたいものだ。

4年4班 谷川 三枝子



春季スポーツデーに参加して

高大に入学して、最初の全校行事である春季スポーツデーに参加しました。地域社会でグラウンドゴルフを経験した人もいましたが、初めての人も多く「もしもし 私のボールよ どこ行くの もしも〜し」と心の中でボールに呼び掛けながら右往左往した人もいたと思います。結果は、順当で納得の最下位でしたが楽しい1日を過ごせました。

入学してから色々な新しい経験をしています。学年対抗で競技するのは小学校の運動会のようになつかしくもあり、また新鮮な気分も味わえました。ゲーム中は応援や世間話をする事で、まだ顔と名前が一致しない人にも気軽に声を掛けられる雰囲気があり、講義を受けている時には感じなかった親近感を覚えました。大会を通じて、学年の親睦と一体感が一気に増したような気がしたので春季スポーツデーは大きな成果があったと感じました。今年の結果を踏まえて、来年は練習や合宿(?)をして最下位脱出と大勢の表彰者が出るように頑張りたいと思います。そのためには、健康や日常生活に気を付けて、同じメンバーで4年間ゲームに参加できることを願っています。最後になりましたが、大会の準備、運営にたずさわった実行委員の皆様にお礼を申し上げます。



1年3班 福井 一史

「みっきい夏まつり 2018」と清掃ボランティア

1. 日 時 平成 30 年 7 月 28 日(土) 午後 4 時開会 予備日 7 月 29 日(日)
2. 場 所 兵庫県立三木総合防災公園
3. 内 容 ① ステージイベント（高大より大道芸クラブ、太極拳クラブが出演）
② 総おどり
③ 花火打ち上げ（約 3000 発） 午後 8 時より
④ 模擬店、屋台
4. 清掃ボランティア
7 月 29 日(日) 午前 7 時～ 中央芝生広場に集合
駐車場はビーンズドーム側を利用
・今年もご協力のほどよろしくお願いします。

「はばたき祭り」の報告

去る 6 月 2 日（土）、三木市障害者総合支援センター“はばたきの丘”にて、午前 10 時半より「第 10 回記念はばたき祭り」が開催されました。会場は家族連れが多く、ステージにて演じられる大道芸、太鼓など次々に出てくる賑やかな演し物に盛り上がり、また一方で、屋台の買い物も楽しまれていたようでした。

私たち高大生も 21 名がボランティア参加し、男性は駐車場や会場の係として、女性は屋台、もの作りの係としてお祭りの応援をさせて頂き、大変喜ばれました。

暑い中、参加して頂いた皆様には本当にご苦労様でした。

自治会会長 幸岡 義信

春季清掃活動のご案内

恒例の「まなびの郷みずほ」の春季清掃活動

1 実施日時：平成 30 年 6 月 22 日(金)

9 時 30 分から 11 時 30 分

2 作業場所と担当区分

- | | |
|----------------------|-------------------|
| (1) 校舎 1 階、2 階の清掃 | 高大生、雑巾(タオルも可)一枚持参 |
| (2) 屋外の清掃、ゴミ拾い(雨天中止) | 高大生、除草用こて等、持参 |
| (3) 体育館の清掃 | 大学院、学友会 |

3 通学バス 登校 文化会館ルート 始発 8 時 40 分

恵比須ルート 始発 8 時 30 分

下校 11 時 45 分発

春季清掃活動実行委員長 3 年 2 班 多鹿 善己



ク ラ ブ 紹 介

茶 道 ク ラ ブ

茶道クラブは在校生 3 名、OB17 名含めて 20 名で石井宗貴先生の教えの下、稽古に励んでおります。

茶道は利休宗易 1522 年（大栄 2 年）から始まり、現代十六代まで続いております。500 年近くの歴史があり修行の一つでもありました。「稽古とは一より習い十を知り、十よりかえるもとのその一」稽古においては、繰り返し繰り返し基本を学ぶことが大切で、稽古も大切な一会なのだ認識し、しっかりと基本が身についた段階で、そこから安らぎのお茶を楽しまれる事。

「基本的には終わりが無いのです」とも教えています。師から弟子、またその弟子から・・・という流れの中で“心から心へ 身体から身体へ”と多くの思いが受け継がれてきました。ひたすら自らが体で覚え心に刻むことこそが「唯一無二の修練」。

このことを各自がしっかりと自覚して、毎日、毎週の稽古に励み、自分の体に覚えこませていく。毎週の稽古の中でも心に余裕を持って、季節の移ろいを感じ、四季折々のお茶会を楽しんでいきたいと思えます。

昨今は男子会員が減り、三木市茶道協会の名簿を見ても、会員 150 名に対して男性は 1 桁で寂しい限りです。全体的に茶道をされる方が減り、当クラブでも皆さんの入部を一同お待ちしております。 茶道クラブ部長 4 年 1 班 井上 正之



書 道 ク ラ ブ

皆さん、字を書いていますか？ 今の世の中、文字を書く機会が本当に少なくなってきました。友達に何かを知らせるにもメールで済む時代です。パソコンのキーボードをチョンチョンと叩けば済みます。

私たち書道部の講師福永先生のモットーは「字は心」「意は穂先」字はその人のその時の心を表すと言われております。感情は字に表れるということです。

皆さん正月になると親しい友達や、懐かしい故郷の人に年賀状を出したり、またもらって一喜一憂しますよね。どうでしょうか？きれいな写真と活字のはがき、下手でも自筆のはがきとどちらが手に長く止まっているのでしょうか。私は今でも年賀状は筆ペンで書いています。懐かしい友達の顔を思い浮かべながら時間はかかりますが・・・。私たち書道クラブは派手なクラブではありません、また賑やかでもありません。しかし落ち着いて自分を見つめることのできるクラブだと自負しております。自分の書を展示場で見た時のなんとも言えない気分は、出展してみないとわかりません。下手でもいい、でも上手になればまた楽し、そんな気持ちで練習を楽しみに過ごしております。どうですか皆さん。わが書道クラブに入って自分を見つめてみませんか。人生変わりますよ。

書道クラブ部長 3 年 2 班 川本 義美

